

連絡先：箕輪町商工会内 TEL 0265-79-2117

十二月十一日(日)

17:30 開場

18:00 開演

会場：箕輪町松島コミュニティセンター二階大広間



(きくりにてい きくりゆうじょう)
昭和27年4月29日生まれ 横浜市出身
芸歴 昭和48年 古今亭圓菊に入門 前座名「菊次」昭和53年二ツ目昇進
「菊龍」と改名 昭和62年 真打昇進 得意ネタ 壺算、ちしや医者、持参金
趣味 放浪、はしこ酒、折り紙、三味線、端唄・俗曲
落語以外にも、司会・余興(獅子舞・玉すだれ)・講演も。
「何時でも、何処でもやります。決して出来ないなんてことは言いません！」



(たのしき かずお)
横浜市出のウイークエンドエンターティナー(週末芸人)、土日、祭日に東京・
川崎・横浜を中心に活動。活動場所は、老人ホーム・商店街等の各種イベント
会場。ボランティア、イベント等で活躍中。バイオリン歴は10年以上。
大正時代に流行った唄を中心に唄い自ら作詞して唄うことも。大正を唄う会も
主催している。



(きくのね たか) 通称 おたかさん
川崎市在住。故郷は岩手県釜石。
神楽坂の小料理屋にいた時、お座敷に出ていた端唄・俗曲の青木かくえ師匠に
惚れて、8年前に師匠の教室に入門して端唄・俗曲を習い始め今に至る。



(こほんてい りゅうかく) 「高松亭 与太郎 改め」
長野県下伊那出身。高校、大学で落語研究会(落研)に所属
三年前に東京都中央区新川の今田商店(酒屋店)の女将さんが開催始められた「酒
屋寄席」の常連となり昔取った杵柄とかで落語を演じたことも。女将さん、菊龍
師匠、おたかさん、楽四季さんとも知合って懇意にして戴いている。
この芸名は、菊龍師匠より命名して戴いたもの。